

セルフモニタリング報告書(令和 2 年度分)

令和 3 年 4 月 30 日

施設名 苫小牧市総合体育館
指定管理者名 都市総合開発株式会社
所管課名 スポーツ都市推進課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評 価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画を基本に管理運営を行い、大きな事故やトラブルが起きることなく無事 5 年目の運営が出来ました。 管理委員会を毎月実施し、業務内容の確認とともに管理運営方針等を協議いたしました。また、職員間の連絡体制は SNS（グループライン）を有効活用し、意思の統一を図っております。 利用者の立場に立った運営を心がけ、設備等の点検を徹底したことで安定した運営ができました。	A
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	新型コロナウイルスの影響により休館や利用者離れにより利用者数が減少したことは残念ですが、感染予防対策を徹底した運営ができたことや、利用者の増加の取り組みとしてトレーニング器具や卓球台のレイアウトを変更するなど、情勢に応じて積極的に運営することができました。	A
施設の設置目的にあった成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		A・B・ C・D・ E
自主事業は計画どおり行われたか。	事業計画では年間平均 9 教室を目標としておりますが、今年度は 21 教室実施致しました。休館の影響もありましたが、新規プログラムを積極的に実施するなど、利用者からも大変喜ばれております。	A
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	専用利用団体とは常に連携を取っております。毎年行っている調整会議では多くの団体に出席をいただき、意見交換を行っております。 新型コロナウイルスの影響に伴い、多く行事が中止となる中、代替のスポーツ大会や学校行事の受け入れに協力いたしました。開催に当たっては担当者と事前に感染症対策について協議しており、最大限の対策を講じて運営致しました。	A
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	今年度の利用者アンケートでは「質問項目の平均」で「満足、やや満足」との回答が全体の 93.4%、「職員の対応」の項目では	A

	97.2%と高い評価をいただいております。 現状に満足することなく今後も「快い対応」で全ての利用者が満足できる施設にしていきます。	
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	施設ホームページにアンケートのページを設けるとともに、施設受付横には「ご意見箱」を設置しております。また、受付での口頭による意見・要望についても記録するなど、利用者からできるだけ多くの意見・要望をいただける体制を整えております。	A
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	意見・要望・苦情が寄せられた場合、全従業員に周知するとともに、管理運営委員会に報告し、その対応について協議しております。	A
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	光熱水費の節約のため、必要のないものは削減し、使用可能なものは再利用するなど、経費削減に努力しております。 また、施設の修繕や補修はできるだけ職員自らが作業に当たり、経費の節減に努めてきました。 時間や労力を割く業務については、改善に向けた意見を出し合い、作業の効率化を図っております。	A
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	委託業者については、市内に事業所がある信用信頼ある企業を選定しております。委託費用についても、内容に合致する金額かどうかを精査し、適切な契約を結んでおります。	A
収入増加のための取組はされているか。	新型コロナウイルスの影響は大きいですが、感染予防対策の他、トレーニング器具の分散、卓球を空間の広いアリーナへ移設する等、密集しない為の工夫に取り組みました。また、専用利用では中止となった代替行事の呼びみや、団体の誘致活動も積極的に行いました。自主事業では新規プログラムの体験会等も行い、新規利用者の獲得につなげております。	A
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	コロナ対策により仕事量も増加しておりますが、管理運営に支障の無い人員を配置し、適正な管理運営を行ったことで、大きな事故・トラブルが起こることなく運営することができました。 業務に関する情報は連絡ノートを作成し、全職員が共有できるよう徹底しております。	A
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	ＯＪＴ研修だけでなくＯｆｆ ＪＴ研修も取り組んでおります。 職員のスキルアップが利用者への還元になり得ることから、職員に向けた研修は重要視しております。 また、インストラクターの能力向上に向けた取り組みとして、川沿公園体育館との合同の実技研修の他、講師を招いたライセンス	A

	研修会も実施し、総合的に能力の高い職員の育成に努めています。	
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）	子どもから高齢者、障がい者まですべての市民が安心して快適に施設利用できるように十分配慮しております。また、混雑時は譲り合って利用いただくよう館内放送で呼びかけるなど工夫しております。 使用料の減免・還付の取り扱いについては、市の要綱に基づき適切に処理しております。コロナウィルス感染症対策に伴う還付については、その都度担当課と協議しながら対応致しました。	A
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	業務上知り得た情報は、個人情報保護の観点から一切施設外に持ち出さず、適正に保管されております。なお、業務終了後は適切に施錠され、警備体制も万全に整えております。また、不要な書類はシュレッダー処理により個人情報の漏洩を予防しております。	A
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	収入及び支出については、項目ごとに適正に会計処理し計上しております。	A
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	法定点検を含め設備の点検保守は、市内の専門業者に委託して適正に実施しております。 また、改善すべき項目は速やかに修理等を行っております。	A
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	業務上重要な書類は、鍵の掛かるキャビネットに保管するなど適正な管理を行っております。 備品については、引き継ぎを受けた備品一覧表を活用して適正に管理しております。また、購入や廃棄の手続きも適切に行っております。	A
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	消防訓練を実施している他、日常的なアリーナ床の点検、天井材の落下の有無等の確認を行っております。また、救急用品の補充やアイシング用の氷を常備しており、事故防止に努めております。	A
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	管理運営に際しては、体育館条例・規則・協定書等を遵守し、総合体育館としての役割を理解して管理運営に努め、適正な管理を行ってきました。	A
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	全職員が苫小牧在住者であり、地元の雇用を優先しております。また、資材調達や委託業者についても苫小牧の業者を優先して選定しております。	A

A：目標、事業計画を大きく上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。

B：目標、事業計画以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。

C：目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。

D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。

E：目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

指定管理者の自己評価 (全体を通して)

事業計画書を基本に協定書や体育館条例・規則・要綱等を遵守し、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、スポーツ都市推進課や関係機関と適切に連携できたことで、大きなトラブルや事故を起こすことなく管理運営する事ができました。社会情勢により対応に苦慮する年となりましたが、利用者が安心・安全で楽しく運動できる施設づくりと適正な管理運営ができたと自負しております。

今年度は新型コロナウイルスの影響により利用者数は大幅に減少致しましたが、この環境下で出来る最大限の感染防止対策に努め、利用者を獲得するために新しい提案を積極的に取り組みました。中でも、トレーニング室の密解消のための配置変更や、手狭な卓球室をアリーナに移設したことは利用者から大変好評を頂いております。その他、自主事業の体験会を開催することで新規利用者も獲得することができ、今後の発展への手ごたえもつかんでおります。

施設の賑わいや発展は利用者の「楽しさ」や「生きがい」につながると勝手ながら信じております。指定管理者として、施設の管理運営を通して地域や近隣住民の「元気」の一役を担っている事を理解し、ただ単に運動やスポーツのために行く場所ではなく、「元気になる場所」「笑顔になれる場所」としてより多くの市民が利用できる空間を創造し、過去に縛られることなく、明るい未来に向けた取り組みを積極的に提案していきたいと考えております。

セルフモニタリング報告書(令和 2 年度分)

令和 3 年 4 月 27 日

施設名 苦小牧市日吉体育館
指定管理者名 都市総合開発株式会社
所管課名 スポーツ都市推進課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己 評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	<p>事業計画を基本に管理運営を行い、大きな事故やトラブルが起きることなく無事 5 年目の運営が出来ました。</p> <p>管理委員会を毎月実施し、業務内容の確認とともに管理運営方針等を協議いたしました。また、職員間の連絡体制は SNS（グループライン）を有効活用し、意思の統一を図りました。</p> <p>利用者サービスや利用者の立場に立った運営を心がけ、設備等の点検を徹底して行うことで安定した運営ができました。</p>	A
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	<p>新型コロナウイルスの影響により休館や利用者離れにより利用者数が減少したことは残念ですが、感染予防対策を徹底した運営を心がけ、貸出用具の拡大や体育館の開放種目の調整、自主事業の積極的な開催等などにより幅広く利用者を増加する取り組みが出来ました。</p>	A
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。	/	A・B・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	<p>新型コロナウイルスの影響を受けましたが、感染対策を行った上で計画的に開講致しました。新しい自主事業としてコーディネーショントレーニング体験会やミニバスケットボール体験教室を実施しております。</p>	A
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	<p>利用者のみならず、地域や関係機関との連携を円滑にするため、「専用団体調整会議」を開催し、様々な視点での意見交換を行っております。</p> <p>その他、職員がスポンジテニス協会に在籍するなど、多方面から様々な場面で連携ができるよう前向きに取り組んでおります。</p> <p>日吉体育館は固定利用者が多く、地域住民にとって地域の貴重な施設として親しまれています。今後とも利用者と職員の良い関係を続き、相互理解を深める努力をまいります。</p>	A

2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	今年度の利用者アンケートでは、「質問項目の平均」で「やや満足」以上の回答が90.7%ととても高い評価を頂きました。また、「職員の対応」の項目では96.4%をいただき、日頃から利用者の為に取り組んでいる「気持ちの良い挨拶」や「きめ細かい対応」が評価されたものと自負しております。	A
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	施設ホームページにアンケートのページを設けるとともに、施設受付横には「ご意見箱」を設置しております。また、受付での口頭による意見・要望についても記録するなど、利用者からできるだけ多くの意見・要望をいただける体制を整えております。	A
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	意見・要望・苦情が寄せられた場合、全従業員に周知するとともに、管理運営委員会に報告し、その対応について協議しております。	A
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	経費の節減については、施設内の照明をこまめに消灯し、ボイラーも室温に応じてこまめに稼働させる努力をしております。多額の費用が掛かる重油購入については、小口扱い単価を交渉により、大口扱いの単価で契約し、大幅に経費を削減しました。	A
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	委託業者については、市内に事業所がある信用信頼ある企業を選定しております。委託費用についても、内容に合致する金額かどうかを精査し、適切な契約を結んでおります。	A
収入増加のための取組はされているか。	新型コロナウイルスの影響は大きいですが、感染予防対策の他、一般開放種目の変更やポスター掲示、チラシの配布、新聞社への取材依頼など積極的に施設をPRしております。 また、自主事業を積極的に開講することで、自主事業をきっかけに、その後も施設を利用頂けるような仕組みづくりも確立いたしました。	A
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	コロナ対策により仕事量も増加しておりますが、管理運営に支障の無い人員を配置し、適正な管理運営を行ったことで、大きな事故・トラブルが起こることなく運営することができました。 業務に関する情報は連絡ノートを作成し、全職員が共有できるよう徹底しております。	A
職員の能力向上に向けた取組は行われたか(研修等)。	OJT研修だけではなくOffJT研修も取り組んでおります。 職員のスキルアップが利用者への還元になり得ることから、職員に向けた研修は重要視しております。	A

施設の平等な利用等について、適切に処理されているか(使用料の減免、還付含む。)	子どもから高齢者、障がい者まですべての市民が安心して快適に施設利用できるように十分配慮しております。また、混雑時は譲り合って利用いただくよう声掛けするなど工夫しております。 使用料の減免・還付の取り扱いについては、市の要綱に基づき適切に処理しております。コロナウィルス感染症対策に伴う還付については、その都度担当課と協議しながら対応致しました。	A
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	業務上知り得た情報は、個人情報保護の観点から適正に保管されております。また、不要な書類はシュレッダー処理により個人情報の漏洩を予防しております。なお、重要書類は川沿公園体育館で保管していますが、個人情報漏洩については細心の注意を払っております。	A
収支の状況に不適切な点はないか。	収入及び支出については、項目ごとに適正に会計処理し計上しております。	A
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	法定点検を含め設備の点検保守は、市内の専門業者に委託して適正に実施しております。 また、改善すべき項目は速やかに修理等を行っております。	A
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	業務上重要な書類は、鍵の掛かるキャビネットに保管するなど適正な管理を行っております。 備品については、引き継ぎを受けた備品一覧表を活用して適正に管理しております。なお、備品の補修については、利用者に不便を掛けないように計画的に行っております。	A
安全対策(事故防止等)は十分だったか。	消防訓練を実施している他、アリーナの床を定期的にチェックしていることや、救急用品の補充やアイシング用の氷を常備しており、事故防止に努めております。 安心・安全に楽しく利用できる環境を創り上げるため、OJT研修等で職員の危機管理意識を高め、知識を深める指導を行い、事故発生時の行動を確認しています。	A
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	管理運営に際しては、体育館条例・規則・協定書などを遵守し、日吉体育館としての役割を理解して管理運営に努め、適正な管理を行ってきました。	A
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	全職員が苫小牧在住者であり、地元の雇用を優先しています。 資材調達や委託業者についても苫小牧の業者を優先して選定しています。	A

A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。

B: 目標、事業計画どおり又は以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。

C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。

D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営にお

いて一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。

E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

指定管理者の自己評価(全体を通して)

事業計画書を基本に協定書や体育館条例・規則・要綱等を遵守し、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、スポーツ都市推進課や関係機関と適切に連携できたことで、大きなトラブルや事故を起こすことなく管理運営する事ができました。

今年度はコロナウィルスの影響により利用者数は減少致しましたが、この環境下で出来る最大限の感染防止対策に努めてまいりました。社会情勢により対応に苦慮する年となりましたが、利用者が安心・安全で楽しく運動できる施設づくりと適正な管理運営ができたと自負しております。

日吉体育館は小規模な施設ではありますが、地域住民が多く利用しており地域に密着した施設だといえます。老朽化も著しく、新事業を展開することは難しいのが現状ですが、このような施設だからこそ、今後どのように発展させていくか挑戦し甲斐があるように感じております。過去のデータや動向を基に、弊社が管理する施設との連携も強化し、積極的に事業を展開してまいりたいと考えております。

セルフモニタリング報告書(令和 2 年度分)

令和 3 年 4 月 27 日

施設名 苦小牧市川沿公園体育館

指定管理者名 都市総合開発株式会社

所管課名 スポーツ都市推進室

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己 評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	事業計画を基本に管理運営を行い、大きな事故やトラブルが起きることなく無事 5 年目の運営が出来ました。 管理委員会を毎月実施し、業務内容の確認とともに管理運営方針等を協議いたしました。また、職員間の連絡体制は SNS（グループライン）を有効活用し、意思の統一を図りました。 利用者サービスや利用者の立場に立った運営を心がけ、設備等の点検を徹底して行うことで安定した運営ができました。	A
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	新型コロナウイルスの影響により休館や利用者離れにより利用者数が減少したことは残念ですが、感染予防対策を徹底した運営を心がけ、独自の広報誌の発行や広告の利用により幅広く利用者を増加する取り組みが出来ました。その他、体育館の開放種目の調整や自主事業の積極的な開催等にも力を注ぎました。	A
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。		A・ B・ C・ D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	新型コロナウイルスの影響を受けましたが、感染対策を行った上で計画的に開講致しました。年間を通して積極的に企画・立案し、1 年間で延べ 419 回の自主事業を実施しました。 今後も利用者のニーズに答えられるよう、新規教室の実施、教室内容の充実や見直しを行ってまいります。	A
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	利用者のみならず、地域や関係機関との連携を円滑にするため、「専用団体調整会議」や「外部評議委員会」を開催し、様々な視点での意見交換を行っております。この場で上がった意見や要望については、内部で精査し運営に役立てられるよう努力しております。一例ですが、フロアカーリングを一般開放枠に導入したのはこのような声にお応えしたものととなります。 その他、職員がスポンジテニス協会に在籍するなど、多方面から様々な場面で連携ができるよう前向きに取り組んでおります。	A

2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	今年度の利用者アンケートでは、「施設全般について」の質問項目で「やや満足」以上の回答を97.6%獲得することが出来ました。特によかった項目では、「職員の対応について」で前年度に続き100%と最高の評価を頂いております。 日頃から利用者の為に取り組んでいる「気持ちの良い挨拶」や「きめ細かい対応」が評価されたものだと自負しております。	A
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	施設ホームページにアンケートのページを設けるとともに、施設受付横には「ご意見箱」を設置しております。また、受付での口頭による意見・要望についても記録するなど、利用者からできるだけ多くの意見・要望をいただける体制を整えております。	A
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	意見・要望・苦情が寄せられた場合、全従業員に周知するとともに、管理運営委員会に報告し、その対応について協議しております。	A
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	多くの費用がかかる重油購入については、毎回4社から見積もりにより安価な料金で契約しています。 また、省エネにも積極的に取り組み、1時間ごとの温度調査によるボイラーの運転調節や、その他、こまめな消点灯、蛍光灯を間引きなどの節電を行っています。	A
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	委託業者については、市内に事業所がある信用信頼ある企業を選定しております。委託費用についても、内容に合致する金額かどうかを精査し、適切な契約を結んでおります。	A
収入増加のための取組はされているか。	新型コロナウイルスの影響は大きいですが、感染予防対策の他、一般開放種目の変更やポスター掲示、チラシの配布、新聞社への取材依頼など積極的に施設をPRしております。 また、自主事業を積極的に開講することで、自主事業をきっかけに、その後も施設を利用頂けるような仕組みづくりも確立いたしました。	A
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	コロナ対策により仕事量も増加しておりますが、管理運営に支障の無い人員を配置し、適正な管理運営を行ったことで、大きな事故・トラブルが起こることなく運営することができました。 業務に関する情報は連絡ノートを作成し、全職員が共有できるよう徹底しております。	A
職員の能力向上に向けた取組は行われたか(研	OJT研修だけではなくOffJT研修も取り組んでおります。 職員のスキルアップが利用者への還元になり得ることから、職員	A

修等)。	<p>に向けた研修は重要視しております。</p> <p>また、インストラクターの能力向上に向けた取り組みとして、総合体育館との合同の実技研修の他、講師を招いたライセンス研修会も実施し、総合的に能力の高い職員の育成に努めています。</p>	
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか(使用料の減免、還付含む)。	<p>子どもから高齢者、障がい者まですべての市民が安心して快適に施設利用できるように十分配慮しております。また、混雑時は譲り合って利用いただくよう館内放送で呼びかけるなど工夫しております。</p> <p>使用料の減免・還付の取り扱いについては、市の要綱に基づき適切に処理しております。コロナウィルス感染症対策に伴う還付については、その都度担当課と協議しながら対応致しました。</p>	A
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	<p>業務上知り得た情報は、個人情報保護の観点から一切施設外に持ち出さず、適正に保管されております。なお、業務終了後は適切に施錠され、警備体制も万全に整えております。また、不要な書類はシュレッダー処理により個人情報の漏洩を予防しております。</p>	A
収支の状況に不適切な点はないか。	<p>収入及び支出については、項目ごとに適正に会計処理し計上しております。</p>	A
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	<p>法定点検を含め設備の点検保守は、市内の専門業者に委託して適正に実施しております。</p> <p>また、改善すべき項目は速やかに修理等を行っております。</p>	A
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	<p>業務上重要な書類は、鍵の掛かるキャビネットに保管するなど適正な管理を行っております。</p> <p>備品については、引き継ぎを受けた備品一覧表を活用して適正に管理しております。なお、備品の補修については、利用者に不便を掛けないように計画的に行っております。</p>	A
安全対策(事故防止等)は十分だったか。	<p>消防訓練を実施している他、アリーナの床を1日2回チェックしていることや、救急用品の補充やアイシング用の氷を常備しており、事故防止に努めております。</p> <p>安心・安全に楽しく利用できる環境を創り上げるため、OJT研修等で職員の危機管理意識を高め、知識を深める指導を行い、事故発生時の行動を確認しています。</p>	A
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	<p>管理運営に際しては、体育館条例・規則・協定書などを遵守し、川沿公園体育館としての役割を理解して管理運営に努め、適正な管理を行ってきました。</p>	A
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	<p>全職員が苫小牧在住者であり、地元の雇用を優先しています。</p> <p>資材調達や委託業者についても苫小牧の業者を優先して選定しています。</p>	A

	また、職員が積極的に町内会の役員として、運営に携わって、地域貢献に努めています。	
--	--	--

- A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B: 目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 **★★★★★**

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

指定管理者の自己評価(全体を通して)

事業計画書を基本に協定書や体育館条例・規則・要綱等を遵守し、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、スポーツ都市推進課や関係機関と適切に連携できたことで、大きなトラブルや事故を起こすことなく管理運営する事ができました。

今年度はコロナウィルスの影響により利用者数は大幅に減少致しましたが、この環境下で出来る最大限の感染防止対策に努めてまいりました。社会情勢により対応に苦慮する年となりましたが、利用者が安心・安全で楽しく運動できる施設づくりと適正な管理運営ができたと自負しております。

指定管理者として、川沿公園体育館の開設目的である「地域住民の健康増進と青少年の健全育成」に寄与できるよう日々試行錯誤してまいりました。施設周辺は少子高齢化が年々進んでいるため、過去の常識にとらわれない柔軟な発想による、「新しい魅力」や「変化」が必要だと考えております。新しい運動や初心者でもできるスポーツを提案し、今まで施設を利用したことがなかった方へのアプローチも積極的に行うことが施設の最大活用につながっていくと考えているため、日々変化していく情勢に遅れをとらない運営を心がけ、さらに発展させることを目標に職員一丸となって邁進してまいります。